

# 肺がん検診の受診及び精密検査の状況

## ➤ 精度指標項目

「がん検診受診率」「要精検率」「精検受診率」「がん発見率」  
「陽性反応適中度」「臨床病期0～I期の肺がん割合」

## ➤ 算出に使用したデータ

令和3年度地域保健・健康増進事業報告（政府統計窓口e-stat）

## ➤ 各指標の年度

### ○がん検診受診率

令和3年度地域保健・健康増進事業報告で示されている令和3年度の  
受診率

### ○要精検率、精検受診率

令和3年度地域保健・健康増進事業報告で示されている令和2年度に  
おける精密検査の状況から算出

### ○がん発見率、陽性反応適中度

データ数が少ないので、地域保健・健康増進事業報告で示されている  
精密検査の状況を平成28年度～令和2年度の5年平均から算出

## ➤ がん検診受診率の計算式

40～69歳を対象

$$\cdot \text{受診率} = (\text{受診者数} / \text{対象者数}) \times 100$$

※平成30年度から、国民健康保険被保険者のうちがん検診を受診した者を把握

## ➤ 各プロセス指標の計算式

40～74歳を対象

$$\cdot \text{要精検率} = \text{要精検者数} / \text{受診者数} \times 100$$

$$\cdot \text{精検受診率} = \text{精検受診}^{\ast 1} \text{者数} / \text{要精検者数} \times 100$$

$$\text{精検受診者数} = \text{要精検者数} - (\text{精検未把握}^{\ast 2} \text{者数} + \text{精検未受診}^{\ast 3} \text{者数})$$

$$\cdot \text{精検未把握率} = \text{精検未把握者数} / \text{要精検者数} \times 100$$

$$\cdot \text{精検未受診率} = \text{精検未受診者数} / \text{要精検者数} \times 100$$

$$\cdot \text{がん発見率} = \text{がんであった者の数} / \text{受診者数} \times 100$$

$$\cdot \text{陽性反応適中度} = \text{がんであった者の数} / \text{要精検者数} \times 100$$

$$\cdot \text{臨床病期0～I期の肺がんの割合} = \text{臨床病期0～I期の肺がん数} / \text{がんであった者の数}$$

※平成28年度から、「がんであった者」の表記が「がんであった者(転移性を含まない)」に変更され、原発性のみを計上

※平成28年度から、「原発性のがんのうち臨床病期I期」の表記が「肺がんのうち臨床病期0～I期」に変更。

## ➤ 各指標を検討する際の留意点

各指標を検討するにあたっては、「がん検診に関する検討会中間報告 市町村事業におけるがん検診の事業評価の手法について(平成19年6月)」を参考に評価することが必要である。

- ・精検受診率以外の指標は、人口構成による違いや継続受診者の比率などの影響を受ける。
- ・要精検率、陽性反応適中度は、受診者の性・年齢、受診歴等のほか、検診実施機関の精度等の影響を受ける。
- ・がん発見率は、有病率や早期がん割合等も踏まえて評価することが必要である。

<肺がん検診（受診率40～69歳、受診率以外40～74歳）：各指標の許容値及び目標値>

	受診率	要精検率	精検受診率	精検未受診率	精検未把握率	がん発見率	陽性反応適中度
許容値	－	3.0%以下	70%以上	20%以下	10%以下	0.03%以上	1.3%以上
目標値	50%以上	－	90%以上	5%以下	5%以下	－	－

※出典：受診率の目標値「第3期がん対策推進基本計画」（平成29年10月）：職場・人間ドック含む  
 受診率以外の許容値・目標値「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」（平成20年3月）

## ■ 各指標の達成状況

受診率※	要精検率	精検受診率	精検未受診率	精検未把握率	がん発見率	陽性反応適中度
55.8% (3.6%)	2.3%	90.7%	4.3%	5.0%	0.04%	1.4%

※ ( ) 外は国民生活基礎調査の令和4年受診率（40歳～69歳）  
 ( ) 内は地域保健・健康増進事業報告の令和3年度受診率

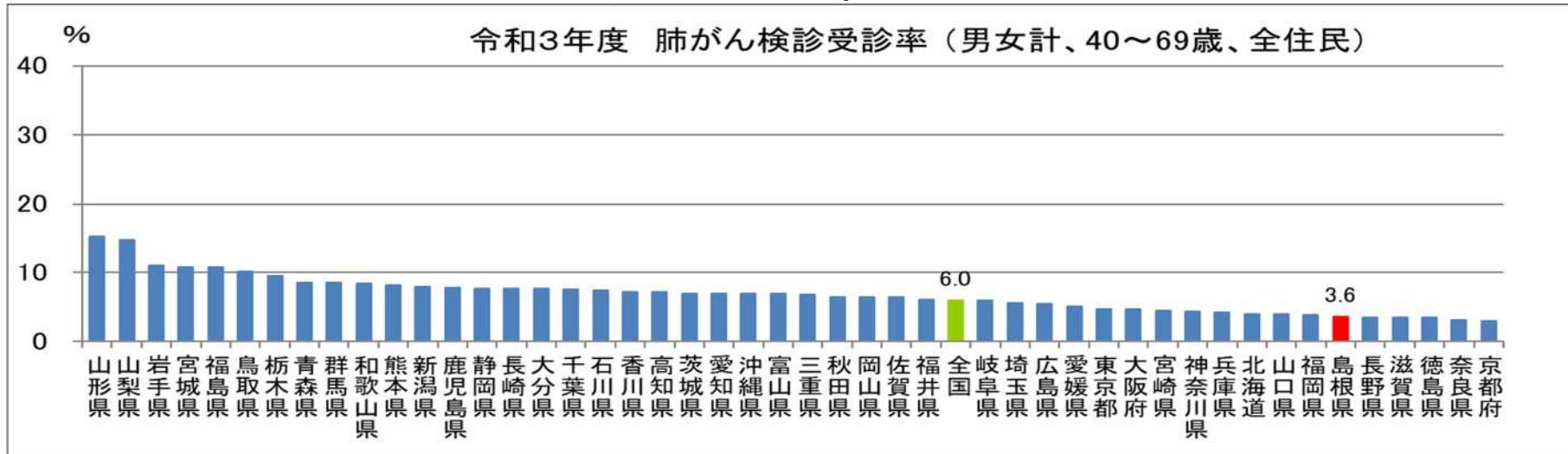
 達成

 許容値～目標値の間

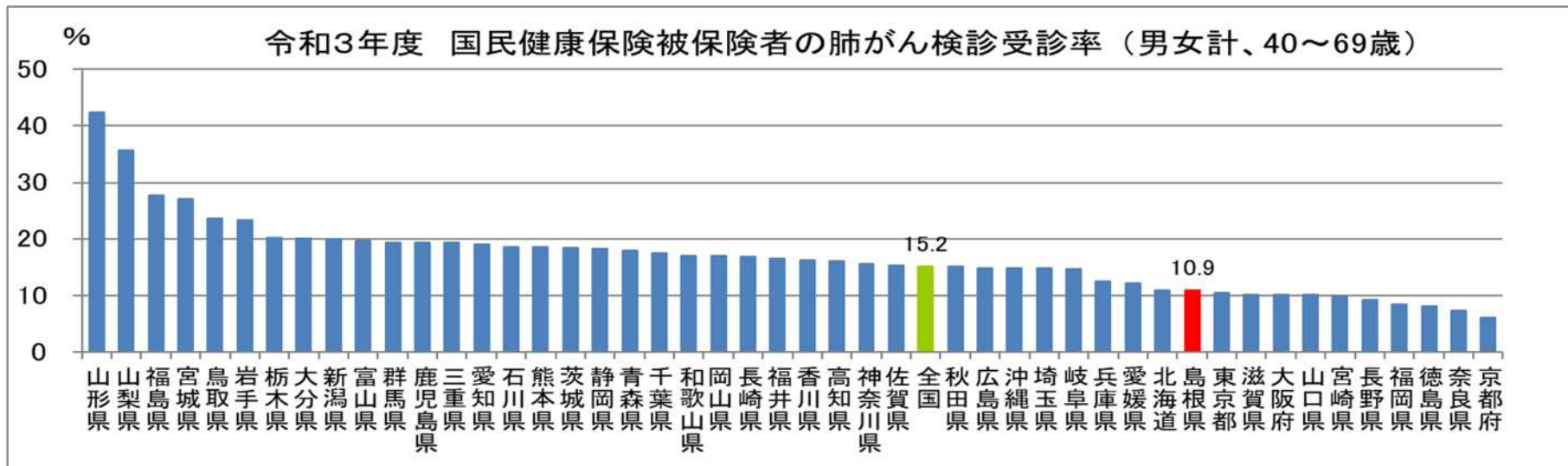
 未達成

(資料：市区町村表 第20-4表)

➤ 肺がん検診受診率（全住民対象、40～69歳）は3.6%と、全国より低い

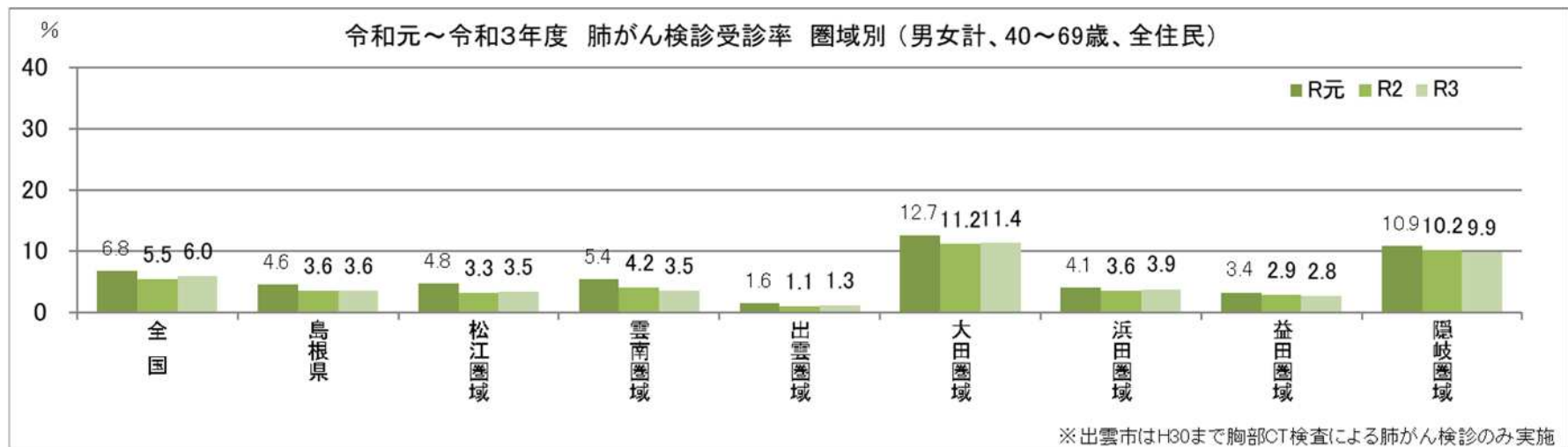
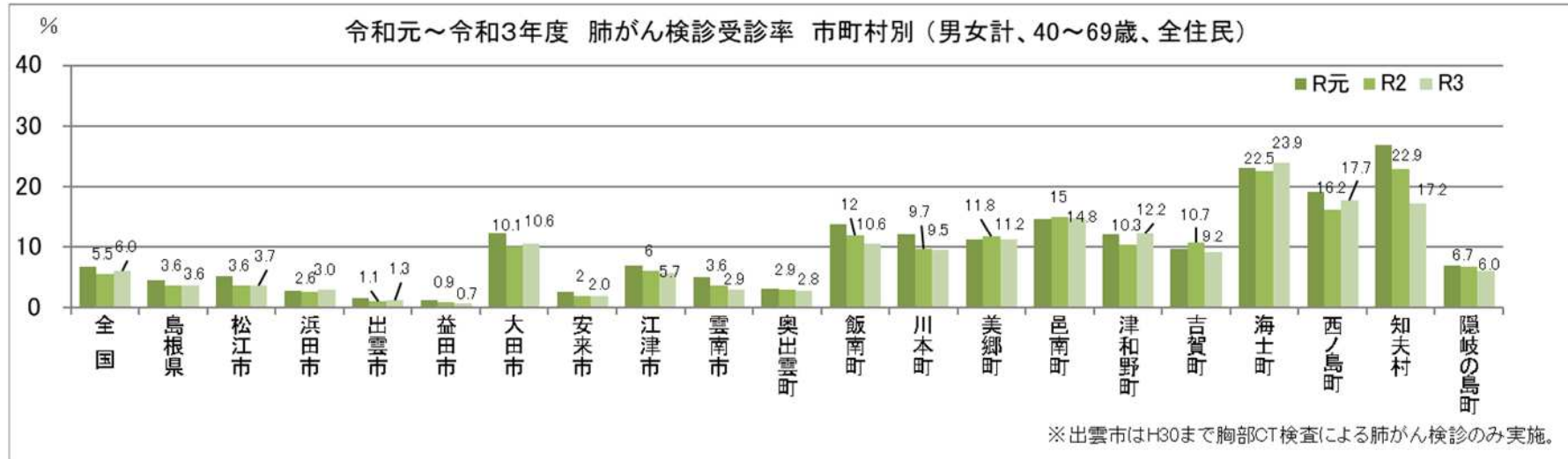


➤ 国民健康保険被保険者で肺がん検診を受けた者は10.9%と、全国より低い



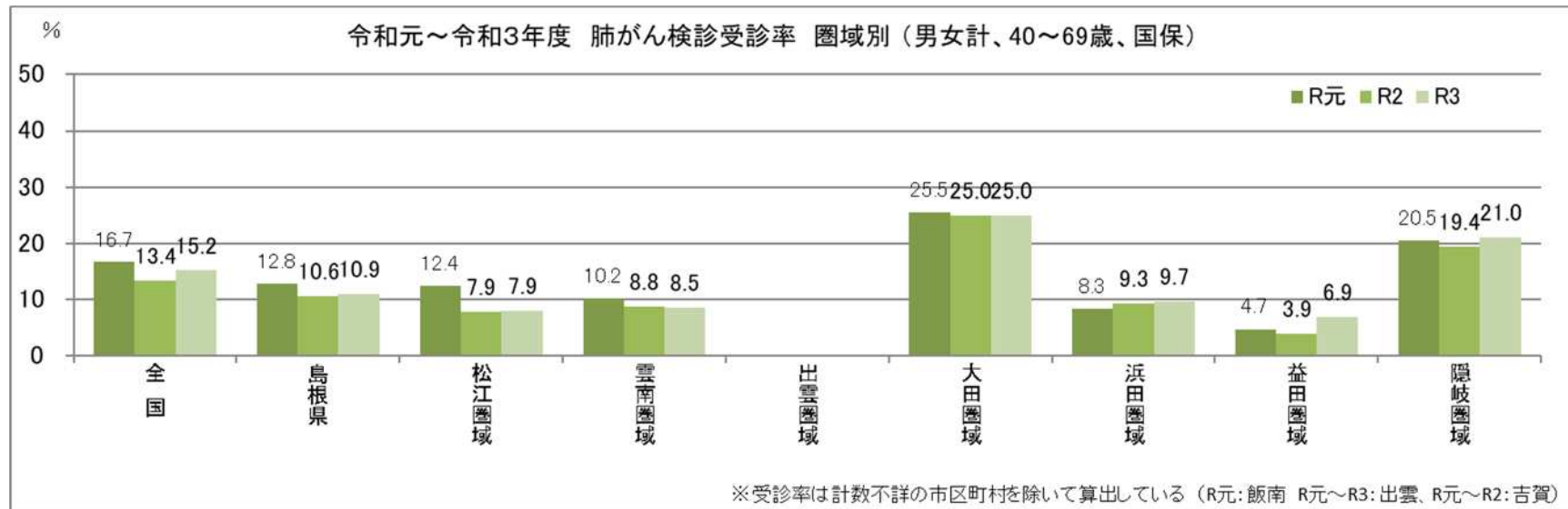
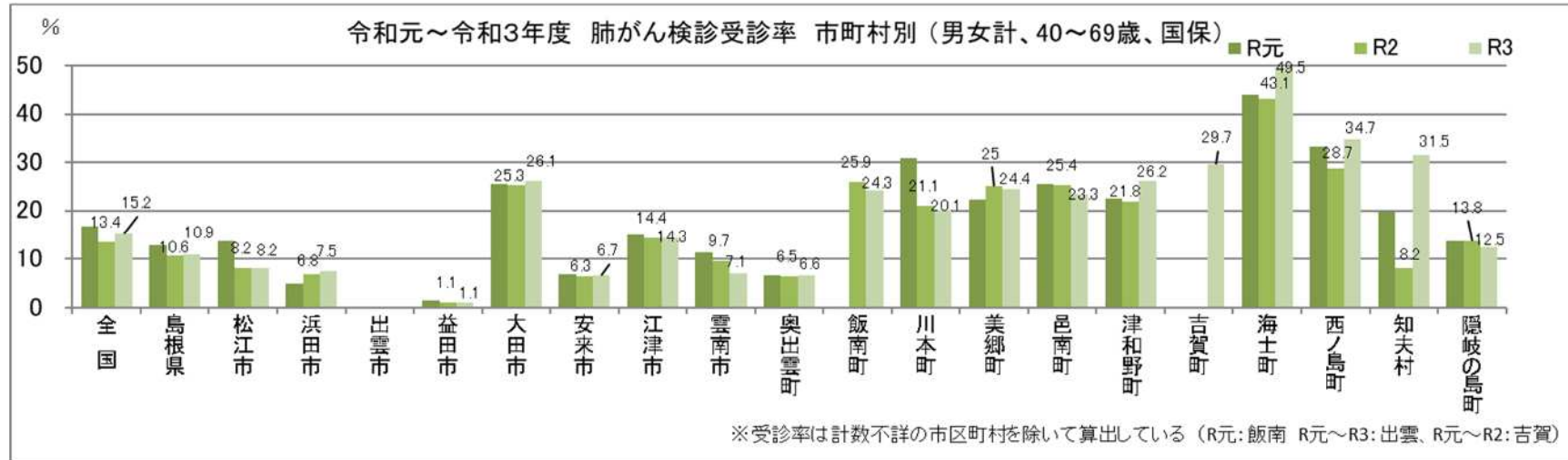
(資料：市区町村表 第20-1表)

# ① 全住民

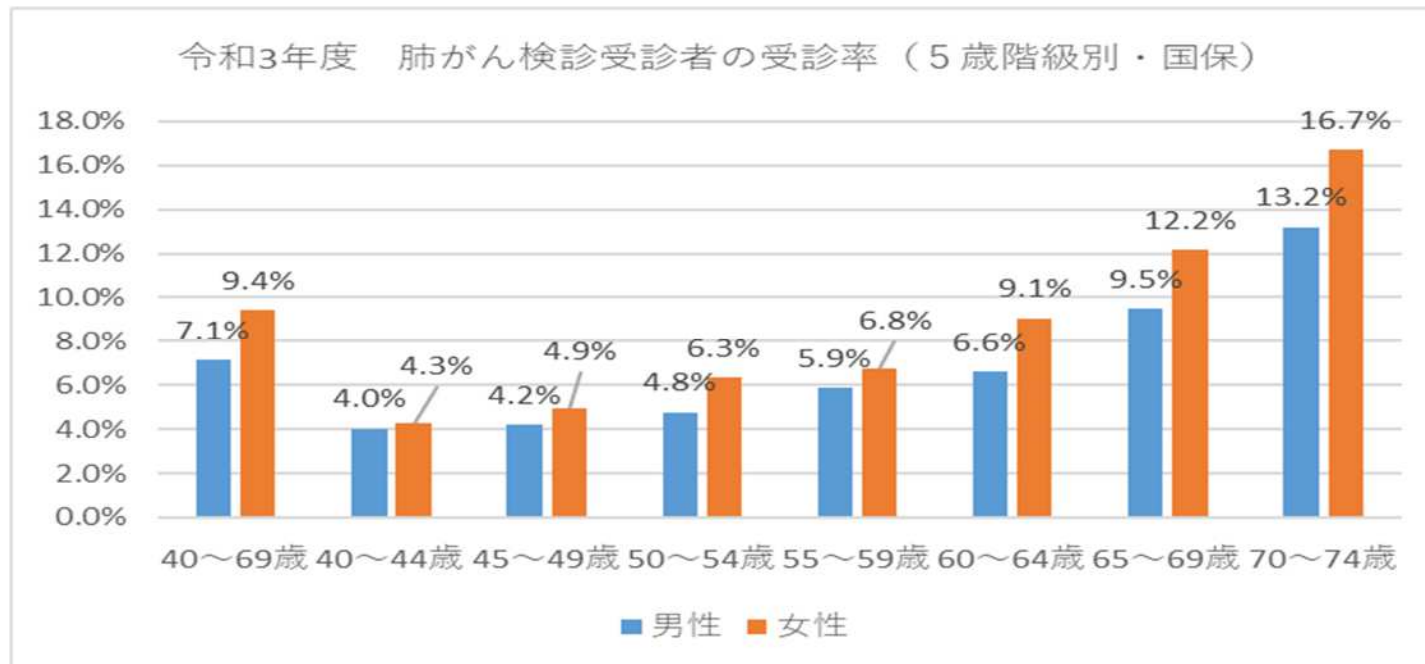
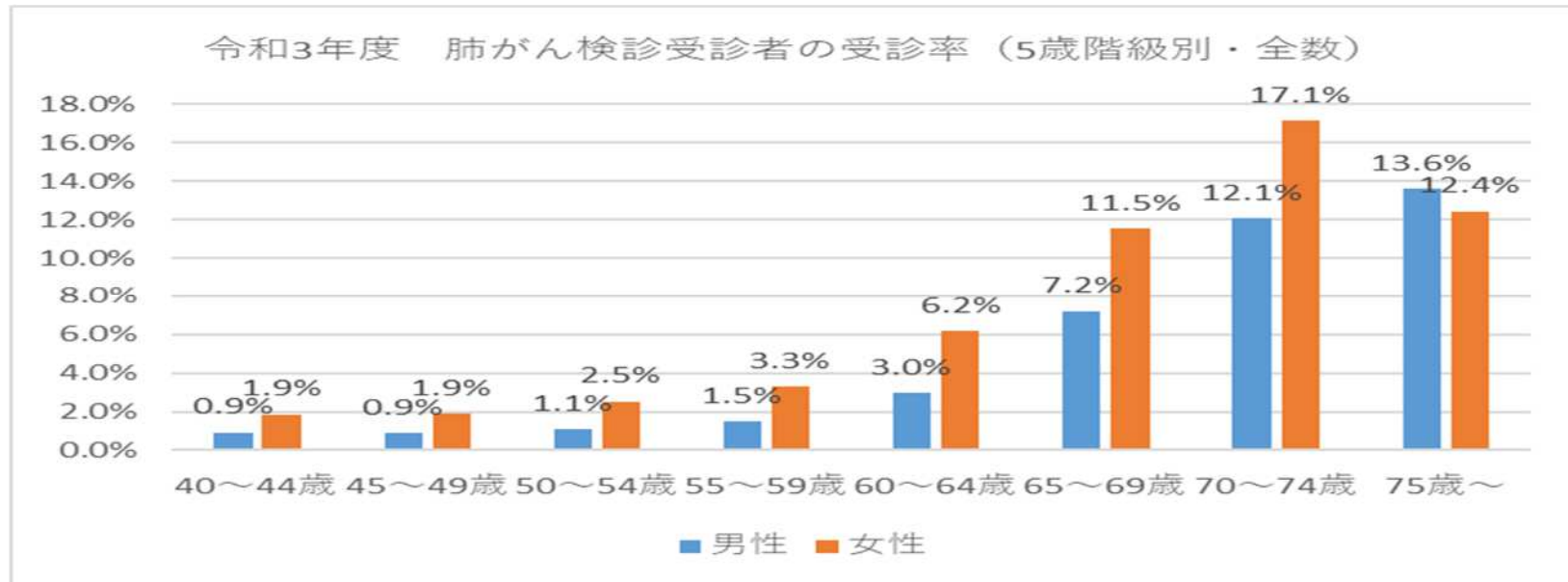


(資料：市区町村表 第20-1表)

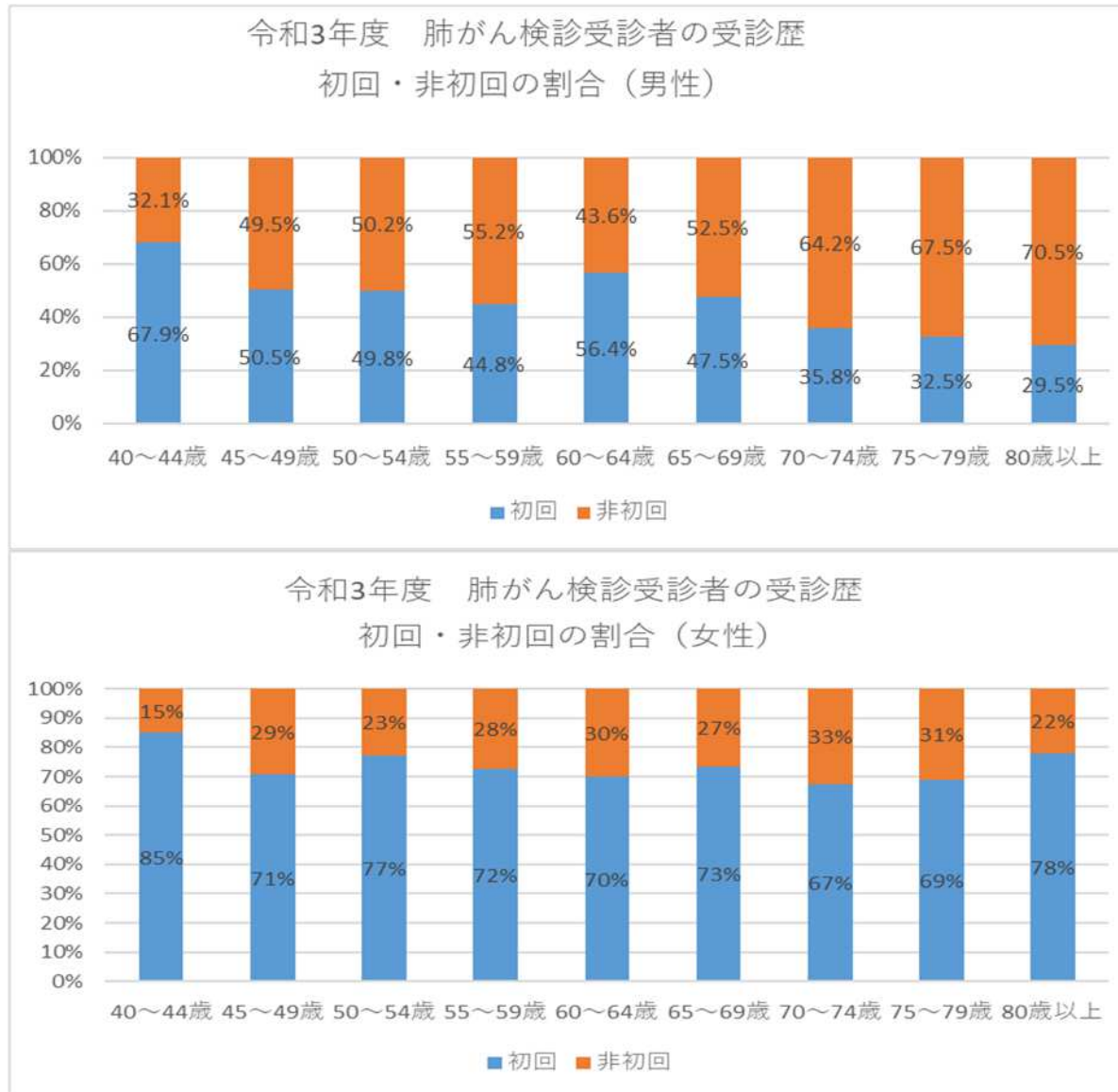
## ② 国民健康保険被保険者



(資料：市区町村表 第16-2,16-3表)



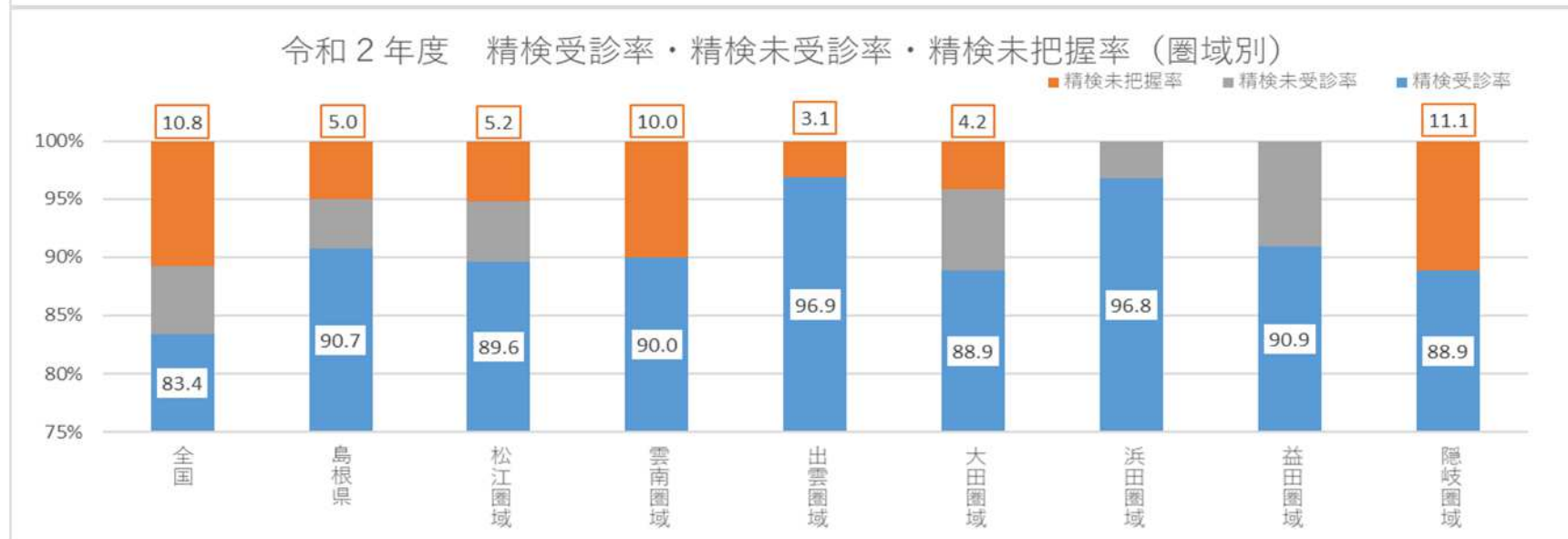
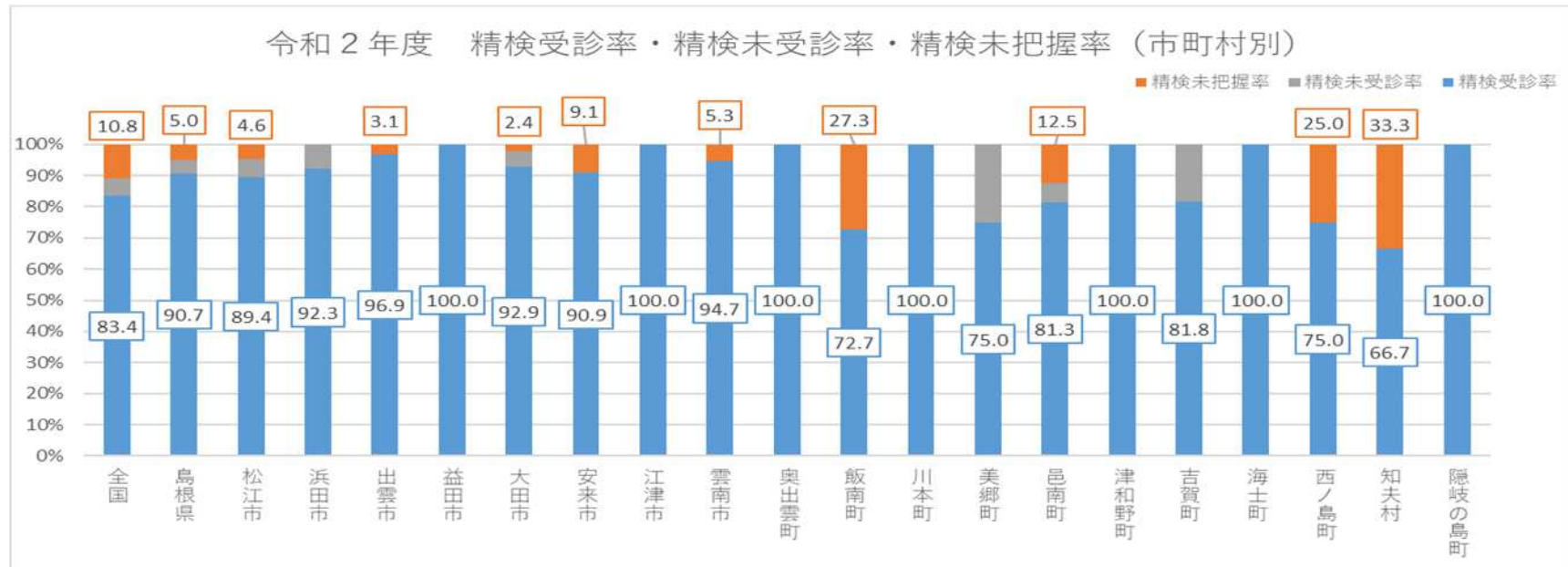






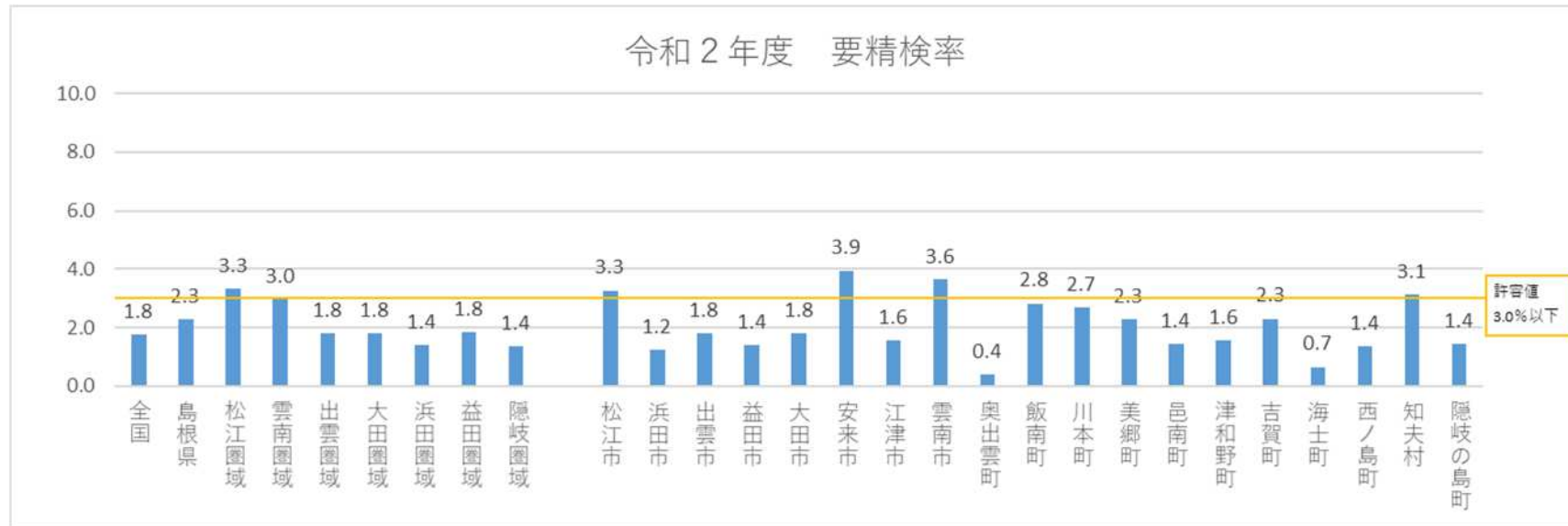
(40-74歳)

(資料：市区町村表第27-1表)



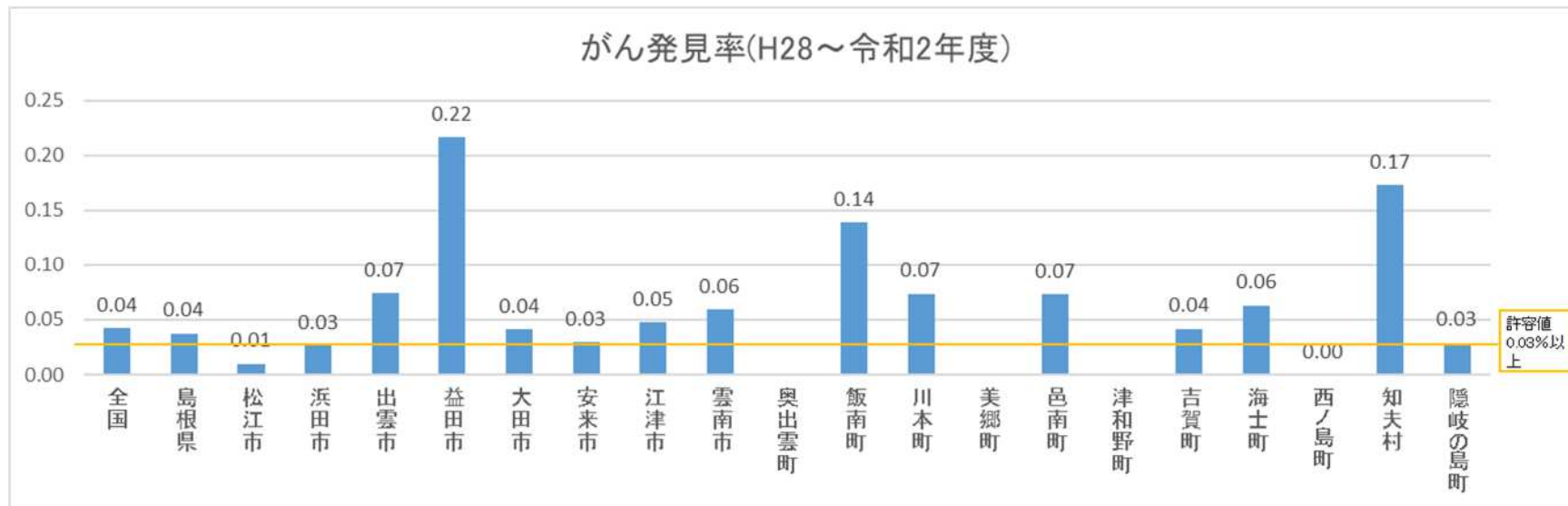
(40-74歳)

(資料：市区町村表 第27-1表)

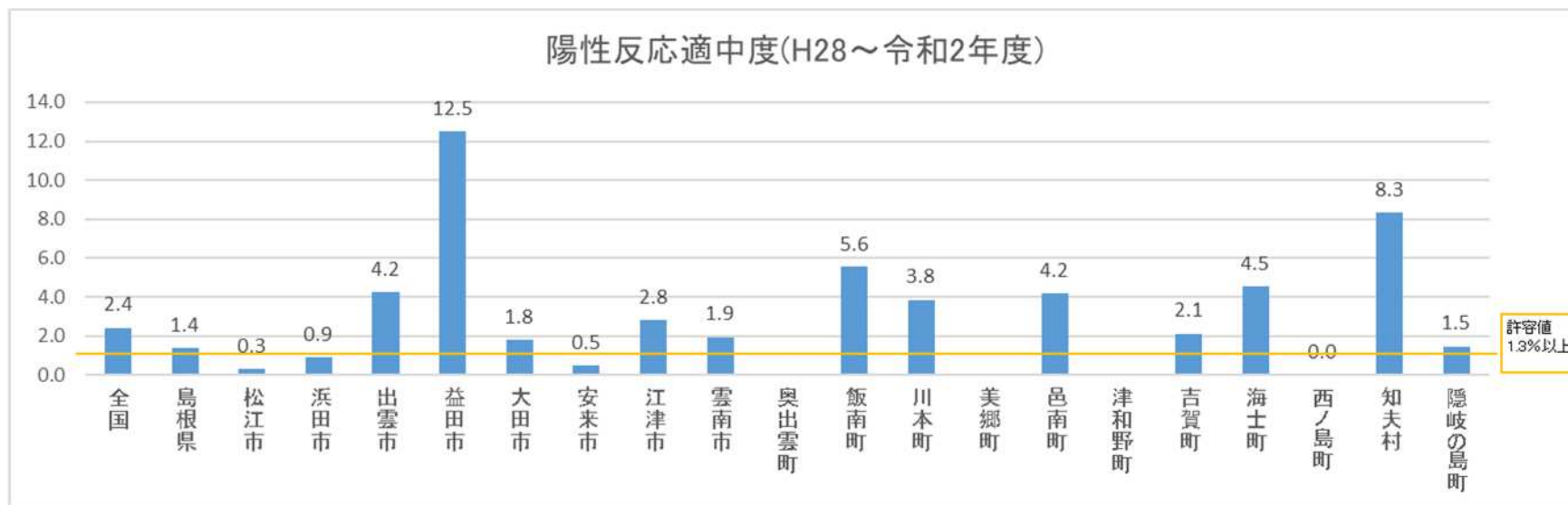


(40-74歳)

(資料：市区町村表 第27-1表)



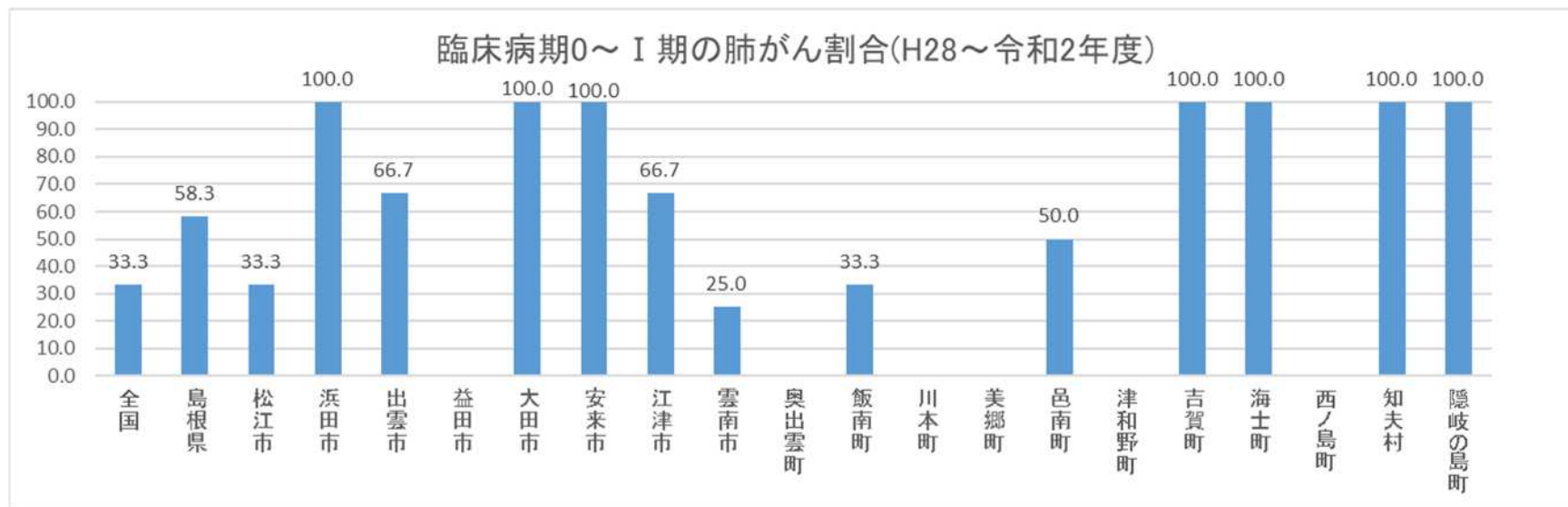
※出雲市はH30まで胸部CT検査による肺がん検診のみ実施。



※出雲市はH30まで胸部CT検査による肺がん検診のみ実施。

(40-74歳)

(資料：市区町村表 第27-1表)



※出雲市はH30まで胸部CT検査による肺がん検診のみ実施。